

## HFC134a エアコンプロテクター HFC134a AIRCON PROTECTOR【PAG OIL】

エアコンオイル防錆・防蝕剤 【PAGオイルコンプレッサ-用】

### パッケージ

30g 50本(小箱)×2(大箱)  
[PAGオイル：10ml]  
[HFC134aガス：残量(約20g)]

### 商品番号

AR-402

### JAN

4958228 903060

### 成分

HFC134a  
合成油(PAGオイル)  
添加剤  
(リン酸トリトリル)  
(2,6-ジ-*t*-ブチル-4-クレゾール)  
(その他)



### 特長【効果】

エアコンシステムの水分を分解します。  
水分によるガスの酸化を防ぎ安定性を強化します。  
防錆、防蝕効果を高め、錆(腐食)から保護します。  
オイル(潤滑)の老化を防止します。  
HFC134aガスを安定させます。  
ガスの気密性を高めて、冷却能力を回復させます。

### 使用方法

#### 【ガス入れ作業習得者専用】

必ずカーエアコンのガス入れ作業習得者がマニュアル等にしたいが正しく取り扱ってください。

- ①エンジンを停止して、低圧及び高圧バルブを確認しバルブキャップを外してください。
- ②エンジンを始動し、エアコンコンプレッサ-の作動を確認し、約30～60秒後、ガス点検とHFC134a用オイルチェッカーで低圧側バルブを3回押してオイル量の点検を行ってください。
- ④エンジンを停止し、低圧側バルブにHFC134a用チャージホースを接続します。
- ⑤ホース内部のエア-抜きをし、HFC134a用チャージホースに本品を接続（必ず本品の頭が上向き状態で速やかに）して下さい。
- ⑥エンジンを始動し、コンプレッサ-のクラッチが作動しているを確認し、エンジンを約1,500rpmで約8～12秒、本品を軽く振りながら、フロンガスが過充填にならないように、高圧側の圧力を確認しながら注入してください。
- ⑦注入終了後、エンジンを停止しチャージホース外し低圧及び高圧バルブのキャップを確実に締めてください。

### 取扱上の注意

安全データシート（SDS）をよく読み、ご使用下さい  
「吸入 飲用 不可」人体に害があるので吸入したり飲んだりしないこと。  
作業の際は、必ず保護具（保護メガネ、保護手袋等）を着用してください。  
引火性があるので、火気に近づけないこと。  
保管の際は、直射日光を避け、高温の所に置かないで下さい。  
子供の手の届く所に置かないこと。

### 特性【オイル】

項目	特性値
密度 (15°C) g/cm <sup>3</sup>	1.00～1.02
引火点(°C)	240(COC)
消防法	第4類第4石油類